



会員NOW Vol.31

テーマ 人が集い賑わう憩いの場所

田家の湯

代表取締役 木村 正裕

人が集い賑わう憩いの場所

当店は、昭和31年に父の木村 正夫が現在と同じ場所に「田家湯」を創業し、町の銭湯として地域の皆様に親しまれてきました。当時の田家町には公営住宅が建ち並び、家族連れ等、連日300人くらいのお客様が訪れ、賑わっていました。

時代背景を考えると、自宅にお風呂が備え付けられていないことも珍しくなく、銭湯に通うことが生活の一部であった家庭も多かったことありますが、一日の疲れを癒し、明日への活力を養う憩いの場として、老若男女を問わず、近所の人や友達とふれあい、世間話や情報交換等を行うコミュニティの場として地域の住民に愛され、人が集い賑わいを見せる暖かい風景が広がっていました。

昔ながらの風景をもう一度

長年、田家町を中心に地域のお客様に親しまれてきた「田家湯」ですが、平成19年に火災に見舞われ、閉店を余儀なくされました。利用客の減少や当時燃料に使っていた重油価格の高騰等の理由から再建を断念していましたが、再開を望む地域の皆様の声が多かったことはもち



日々の疲れを洗い流す大浴場



ろんのこと、人が集い賑わいを見せる“昔ながらの風景”をもう一度見たいという強い思いから、昨年10月に「田家の湯」の名で営業を再開することになりました。

再開にあたっては、高齢者のお客様が安心して移動できるよう段差を極力抑えた構造にしたほか、内装は、昔ながらの“昭和のレトロな雰囲気”をコンセプトに、お客様が懐かしさを感じるようなデザインを目指しました。また、浴場には、柚子やヒノキ等の香りの週替わり薬湯やサウナも完備しています。

営業を再開して一番驚いたことが、予想したよりも小学生の利用が多いことです。友達と2～3人で訪れ、湯船に浸かり楽しそうにおしゃべりをしている姿を見ると、昔ながらの風景が再現されたことに喜びを感じます。昔の子供と比べ、今の子供は外遊びが少なくなった、コミュニケーションを取る遊びをしなくなった等の声を聞くことがありますが、当店で訪れる子供たちを見てみると、そういった交流やふれあいの場を一番求めているのは、子供達なんじゃないかなと思います。



ゆったりと汗を流せるサウナ室

今後の目標

子供たちだけに限らず、今後も高齢者や家族連れ等の様々な層のお客様へ憩いとふれあいの場所を提供し続けたいと思います。

また、年々、市内の公衆浴場が少なくなってきています。そういった現状に少しでも歯止めをかけるため、今後、2号店のオープンも目指していきたいと思っています。

Data

田家の湯
函館市田家町5-11 TEL 42-1126



商工会議所活用レシピ

優良商工従業員表彰式に参加して

函港作業(株)

代表取締役社長 吉野 紳一

函港作業

弊社は、昭和36年に創業し、函館港に到着した中積船の荷物の仕分けや荷役を行う港運荷役業や海産物等を保管する倉庫業のほか、運送業等を行い、市内の物流に携わる業種のお客様からご愛顧いただいております。

当業界では、近年、人手不足の状態が続いておりますが、弊社は比較的人員が多く、ベテランの作業員の割合も多いことが強みであると自負しております。また、弊社の強みである人材を活かし、倉庫における荷物の入出庫作業やトラックの荷の積み下ろし、資材の搬入作業等を行っております。

弊社の経営理念は、社員の一人一人が会社の顔としての自覚を持ち、与えられた仕事を誠実に行うことです。アルバイトを含め社員全員でこういった意識を共有しています。特に弊社の仕事のほとんどは、依頼主から荷物を預かる業務なので、その取り扱いに責任を持ち、細心の注意を払うことはもちろんのこと、水産物等の取り扱いもあるので、スピーディーな作業を行うことも常に意識しております。

優良商工従業員表彰式に参加して

会社の恒例行事として、該当年数にあたる職員がいる年には欠かさず参加しています。

今年度の表彰式では、弊社で20年間経理を担当している職員が参加させていただきました。参加した職員からは、「表彰式は大変厳かな雰囲気で行われ、緊張しましたが、勤続年数に続き、会社名と自分の名前が読み上げられ表彰された時は、この会社で働いてきた時間の長さを改めて認識しましたし、



これまでの仕事を振り返る良い機会となりました。会社に長く勤めている人間として、今後、自分が培ってきた知識や技術を後輩たちへ伝え、残していきたいという気持ちも生まれました」という感想を聞かせてくれました。

また、弊社を長年支えてくれた職員を公の場で表彰していただき、節目の年を華々しく祝うことができたので、経営者の立場としても大変嬉しく思いますし、自身の功績を実感し、今後の励みしてほしいと思います。

今後の目標

今年の3月に北海道新幹線が開業し、観光業等の業種は、風向きが良くなるとは思いますが、当業界においては、どのような影響があるか先が読めない状況にあると感じています。そういった状況下ではありますが、仕事の拡大するチャンスを確実に掴んでいくため、今後も社員一人一人が会社の顔として弊社を売り込むことを意識し、市内や市外との繋がりを強め、地盤を固めていきたいと思っています。



Data

函港作業(株)
函館市万代町19-32 TEL 41-7128

確定申告会場開設期間等のお知らせ

申告書の作成には時間がかかりますので、午後4時頃までに税務署にお越しください。

なお、会場が混雑している場合には、受付を早めに締め切ることがあります。

※確定申告書の作成にあたっては、復興特別所得税の記載漏れにご注意ください。

会場内にはコピー機がありませんので、関係書類のコピーが必要な場合は、あらかじめご用意ください。



期 間

平成28年 2月16日(火)～3月15日(火)

午前9時～午後5時

※会場が混雑している場合には、受付を早めに締め切ることがあります。

※土曜・日曜・祝日は閉庁のため受付なし。

会 場

函館税務署(中島町37番1号)

お問合せ

函館税務署 ☎0138-31-3171

武田 双雲

言葉の力

丁寧というと、スピードがゆっくりというイメージがありますが、

じつは長い目で見ると、丁寧は、もっとも速いのです。

丁寧とは、動作だけでなく、豊かさであふれた心でひとつひとつと接するということです

書道家 武田 双雲

たけだ そううん
武田 双雲

書道家。熊本育ち。3歳から母である双葉(そうよう)に師事。東京理科大学、NTT退社後、ストリートからはじめる。NHK大河ドラマ「天地人」や世界遺産「平泉」など数々の題字を手がける。全国でユニークな個展を開催。著書は、作品集【絆】、【上機嫌のすすめ】など20を超える。書道教室は約300名(2005年より満席状態が続く)。公式ブログ「書の力」のアクセス数は、1日5万を超える。⇒ <http://ameblo.jp/soun>



【公式サイト】 <http://www.soun.net/>

北海道新幹線で未来をひらく！ 2016年3月26日新函館北斗開業情報

Q

北海道新幹線は赤字経営が強調され、特急料金も高く、速度は遅く、便数は少なく、乗車率は低く、駅も遠く、「開業する」という以外は落胆させられることばかりで、前向きになれる材料はどこかにないでしょうか。

A

北海道新幹線は年48億の赤字だと公表したJR北海道は、全国の新幹線のなかで最も割高な特急料金を国土交通省に申請、12月24日付で認可されました。認可にあたっては国交省運輸審議会の委員が、同社の収支資料にJR貨物からの線路使用料が収入計上されていないことに触れ、『「貨物共用走行に係る固有コスト」6.6億円に関しては、少なくともその一部はJR貨物が負担してしかるべき費用』だと指摘するなど、赤字負担が旅客のみに強いられていることを問題視しており、関係機関の今後の対応が注視されています。このように不透明な要素が多い北海道新幹線ですが、開業後は新幹線運行による増収や在来線の経営分離等で、これまで新幹線がなかった場合と比べれば多少の収支改善が図られることとなっています。

開業区間の想定乗車率については、JR北海道が答えた乗客数1日約5千人を、運行便数26便の座席定員1万9千席で割った約26%（1便あたり約190人）と報じられ、その低さが指摘されていますが、これは東北・北海道新幹線が、首都圏から遠ざかるにつれて人口が減る「需要先細り型」路線であることが要因です。JR東日本等が公表している「平均通過人員」（H25）を見ると、福島・仙台間の新幹線利用者は青函トンネル区間の16倍で、平均通過人員を運行便数で割り、全便をH5系（定員731人）で運行させたと仮定

した場合の乗車率は、福島・仙台間54.4%（397人）、八戸・新青森間33.7%（246人）、中小国・木古内間23.3%（170人）となります。仮に福島・仙台間が満員の731人だと計算すると、中小国・木古内間は42.9%（314人）となります。すなわち青函区間が40%を超える乗車率のとき、大宮＝仙台＝盛岡区間では100%に達して指定券が購入しにくい事態となり、乗車機会の損失が生じると予想されます。

このように、仙台以南の混雑区間を含む乗車機会を損失させないことも背景の一つとして、商工会議所などで行く新幹線開業対策推進機構では2008年策定のアクションプランにおいても新幹線の毎時1本程度の運行（東京便14往復程度）を求めており、開業後も引き続き動向を注視しながら関係機関と連携し要請活動等に取り組んでまいります。

（表）平均通過人員に基づく予測乗車率

区間	H25平均通過人員(人/日)	H25定期便運行本数	通過人員/便	座席定員731名のとき乗車率	福島・仙台100%のとき乗車率
福島～仙台	65,189	164	397	54.4%	100.0%
仙台～一ノ関	39,947	106	377	51.6%	94.8%
一ノ関～盛岡	32,392	106	306	41.8%	76.9%
盛岡～八戸	14,919	38	393	53.7%	98.8%
八戸～新青森	9,364	38	246	33.7%	62.0%
中小国～木古内	4,092	24	170	23.3%	42.9%

※運行本数は盛岡までの区間に秋田新幹線も合算



中小企業経営に関するご相談は 中小機構北海道 函館オフィスへ！

さまざまな課題解決のためのワンストップサービス拠点です！



まずはお気軽に
お問合せください。

専門家による無料窓口相談実施中！
毎月第2金曜日

詳細はインターネットで

中小 北海道

検索

中小企業基盤整備機構 北海道本部

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1-1-7
ORE札幌ビル6F
TEL 011(210)7470

中小企業基盤整備機構 函館オフィス

〒040-0063 函館市若松町7-15
函館商工会議所ビル2F
TEL 0138(24)6600

